



長野県佐久市との「地方創生に関する連携協定」の締結式について

2016年12月15日

MS&ADインシュアランスグループのあいおいニッセイ同和損害保険株式会社(社長:金杉恭三、以下当社)と、長野県佐久市(市長:柳田清二)は、「地方創生に関する連携協定」を締結します。

佐久市は、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局『生涯活躍のまち形成支援チーム』がサポートする、地方公共団体(生涯活躍のまちの取り組みが先行している7団体)のひとつです。

今後、当社と佐久市はそれぞれの資源を有効に活用した協働により、地方創生の実現に資する活動に取り組んで参ります。

記

1. 本協定の背景と目的

- ・当社は、行動指針の一つに「地域密着」を掲げ、地方公共団体や地域金融機関が各地で進めている地方創生の取り組みを支援するため、本社に『地方創生プロジェクト』を立ち上げました。
また、本年6月に地方創生に向けた多世代コミュニティ事業の企画・推進について、サービス付高齢者向け住宅を中心とした多世代コミュニティを企画・運営する『株式会社コミュニティネット』と業務提携しました。
- ・当社と佐久市はそれぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、地域経済の活性化並びに地域活力の創造を図り、佐久市が掲げる『医療連携・健康づくり推進型生涯活躍のまち』の実現に資することを目的として、連携協定を締結します。当社が、これまでに代理店や取引先企業等とともに株式会社コミュニティネットの事業に参画することで得たノウハウを活用して、佐久市と地方創生政策に連動した地域密着活動に取り組んで参ります。

2. 本協定にもとづく取り組み

- ・地銀・地域事業者等と連携し、『まちづくり』会社(自治体と民間企業の共同出資で設立予定)等を起点とした住民向けサービス開発を通じて、『佐久市生涯活躍のまち』構想の実現を図る。
- ・移住者向けサービス提供に留まらず、住民(とりわけ高齢者)全体への派生を見据えた取り組みとする。
(ICT技術の活用や生活支援・健康増進企業とのアライアンスを推進し先進事例を構築)

3. 協定締結日等

- ・日時 平成28年12月21日(水)午前10時30分から午前11時
- ・場所 佐久市役所 4階 特別会議室
- ・出席者 佐久市長 柳田 清二 様
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 長野支店長 中村 哲

以上